

公益社団法人 全国愛農会

【2018年1月1日～2018年12月31日 事業報告書】

◆ 営農・就農事業(公益目的事業1)

【1-1 あいのう農産加工集中コース】

日程：1月6日～8日

会場：愛農学園

参加者：20名

講師：葛原正之(土の香工房主宰)、江端貴(愛農流通センター)

「基礎調味料をつくれれば食卓はもっと豊かになる」をテーマに、麴・味噌・醤油・みりんなど日本の基礎調味料づくりを2泊3日で学んだ。

【1-2 愛農担い手講座】

日程：2月10日

会場：愛農学園

参加者：22名

講師：北村貴((株)グロッシー代表取締役)

「自分の強みを売る！ブランディングワークショップ」をテーマに、3人のパネラーの事例、個人ワーク、グループを通じてブランディングについて学んだ。

【1-3 映画『種をつぐ人々』上映会】

日程：2月16日

会場：愛農学園

参加者：25名

映画『種をつぐ人々』を視聴し世界をめぐる種の状況について学ぶとともに、座談会を通じて自分たちができることについて考える場を持った。

【1-4 あいのうこども自然学校】

日程：7月14日～16日

会場：愛農学園

参加者：19名

小学校4年生から6年生の児童が参加。衣食住の「衣」をテーマに、2泊3日を通じた体験型プログラムを実施。

○ 主なプログラム内容

- ・着るもののお話し

- ・愛農高校キャンパスツアー&クイズ
- ・なりきり太陽系
- ・農作業体験
- ・藍染め
- ・綿から糸ができるまで
- ・キャンプファイヤー
- ・かまどでご飯炊き
- ・織りもの体験
- ・石窯ピザづくり

【1-5 台湾インターンシップ実習生受け入れ】

日程：8月3日～9月6日

会場：愛農学園ほか

参加者：5名

台湾国立ピントン科学技術大学(NPUST)で農業経営や畜産を学ぶ大学生と大学院生5名を受け入れ、持続可能な農業を軸に学ぶインターンシッププログラムを実施。

○ 主なプログラム内容

<視察>

- ・ポモナファーム(三重県多気郡多気町)
- ・ななほし会 野呂元士さん(同上)
- ・農家レストラン「せいわの里まめや」(同上)
- ・ハラペコあおむし(三重県名張市)
- ・ハラペコ里の市(同上)
- ・松阪農業公園ベルファーム(三重県松阪市)
- ・白鳳梨生産組合(三重県伊賀市)
- ・りんねしゃ(愛知県津島市)
- ・ふれあいの里うりぼう(三重県いなべ市)

<講義>

- ・有機JAS認証制度について
- ・有機農業の考え方～循環・多様性・多層性～
- ・有機農産物流通の現状と今後の動き
- ・日本における有機農業の歴史と現状
- ・愛農高校の教育について

<研修旅行>

- ・安田義人さん(三重県いなべ市)
- ・あいのう流通センター天白店(愛知県名古屋市)
- ・池野雅道さん、十誠さん(愛知県豊田市)
- ・三浦大地さん(岐阜県恵那市)

<実習>

- ・なな色の空自然農園(三重県津市)
- ・この指とまれ農場(三重県伊賀市)
- ・ぐるり農園(同上)

【1-6 愛農大学講座】

日程：9月28日～30日

会場：愛農学園、なな色の空自然農園

参加者：6名

「循環・多様性・多層性が持続可能な世界を作る」をテーマに、持続可能な農業のあり方について、2泊3日を通じて学んだ。

【1-7 韓日平和交流会】

日程：11月20日～23日

会場：洪城郡洪東面ムンダンリ 環境農業教育会館

参加者：33名

韓国の農業団体正農会との交流会。20回目となる今回は韓国洪城郡洪東面ムンダンリにて開催。

【1-8 月間「愛農」の発行】

<主な内容>

○ 特集

- ・農本主義者・松田喜一の思想と実践をこれからの社会に活かす道
- ・種子(たね)は人類共有の財産？それとも企業の所有物？
- ・「農を学び、農で学ぶ」社会人向け週末農業学校スモールファーマーズカレッジ・岩崎吉隆さんインタビュー
- ・世界の農家と農学校をつなぐワクワクプロジェクト進行中
～世界12カ国の農家と農学校を訪ねるオパリンさんが愛農にやってきた～
- ・現代農業編集長 石川啓道さん～原点は叶水の人と自然にある～
- ・私の戦争体験／語り手：北村勝一さん
- ・オランダ バイオダイナミック農場研修記／礒貝悠紀
- ・平成30年7月豪雨を受けて／坂本耕太郎
- ・8月6日に広島を訪れて／奥田あさ子
- ・地域に根ざした地域発信カフェ コーヒー森美オープン
- ・2018年の自然災害を振り返る 会員農家の被災状況

○ 訪問取材記事

- ・ドメーヌ・スタイルでここでしか造れない酒を
新潟県糸魚川市・渡辺酒造店
渡辺吉樹さん(賛助員)・晋太郎さん(45期生)
- ・愛農かまどのあるラボで共生と再生のものづくりを
大分県杵築市 株式会社森美 森浩さん(愛農会員)
- ・改築鶏舎で鶏にストレスをかけない養鶏法
岐阜県恵那市山岡町 三浦大地さん(35期生)
- ・シェアする暮らし～家族じゃない人といっしょに暮らす～

- 報告
 - ・第19回韓日平和交流会 in 野辺山
韓日村づくり実践発表会報告「考える農民、共に生きる村」
 - ・インド経由愛農行き アジアパシフィック女性農民の集いに参加して／荒谷明子
 - ・あいのう農産加工集中コース 基礎調味料を自分でつくと食卓はもっと豊かになる
 - ・愛農担い手講座開催報告 自分の強みを売る！ブランディングワークショップ
 - ・第63回 通常総会報告
 - ・あいのうこども自然学校
 - ・AFA第8回総会を終えて／飯尾裕光 ～農村女性と若手農業者が農村改善の鍵～
 - ・台湾人大学院生インターンシッププログラム2018
 - ・愛農大学講座報告 循環・多様性・多層性が持続可能な世界を作る
～自然のルールに沿った農業と暮らし～
 - ・小谷純一記念会 ～愛農会綱領を考え・味わい・現代語訳してみよう～
- 講演録
 - ・愛農担い手講座より・北村貴さんのお話
エシカル消費時代のマーケティング&ブランディング
 - ・あいのうこども自然学校より 岩田康子さんの着るもののお話
 - ・自伐型林業講演会 in 伊賀より
森林率7割の国の地方創生・持続可能な地域開発のカギ 自伐型林業
- 連載・シリーズ
 - ・野菜と旅する
 - ・わたしとたね
 - ・巻頭言
 - ・愛農会員を訪ねて：山のハム工房ゴバル 石原潔さん、梅本農場 梅本修さん、
羽間農園 羽間一登さん・瞳さん、中山農園株式会社 中山正さん
 - ・愛農大きなカタログ：(株)有賀製材所
 - ・愛農生はいま・・・：カフェ「風のえんがわ」
 - ・愛農人の愛用品：真平さんちの手づくりペチカ、自作ツインファン、スープメーカー・スープの力、
 - ・女の気持ち：齊藤厚子
 - ・憲法を語り合う広場：堀田新吾、花崎雪、三宅裕一郎
 - ・一步踏み出しました！：クワークポールさん
 - ・愛農高校の窓
 - ・愛高ウォッチング
 - ・生命いきいき料理教室
 - ・草の庭お昼のご飯帖
 - ・あいのう俳壇
- その他
 - ・図書紹介
 - ・映画紹介
 - ・読者からのお便り
 - ・読者から届いた報告
ブルム専攻部訪問記／陸久美子

お豆の学校スタディーツアー北海道編参加レポート／江幡和子

- ・愛農ファミリーのページ
- ・増刊ファミリーのページ
- ・編集部便り

【 1 - 9 A F A (アジア農民の会) 】

○ 主な活動内容

- ・理事会への出席
→ 村上会長、飯尾専務理事が出席
- ・Management Committee(会長・副会長、前会長など一部理事による経営会議)
→ 村上会長が出席

◆ 農産物及び加工食品等の認証に関する事業(公益目的事業2)

1) 認証件数：13件

<有機農産物についての生産行程管理者>

有限会社類農園(三重農場)

有限会社茶工房香肌

東純平

竹西長士

伊吹きのご農園株式会社

近藤けい子 Natural Vegetable

<有機加工食品についての生産行程管理者>

アダプトゲン製菓株式会社

ニシキ醤油株式会社

伊吹きのご農園株式会社

<有機農産物についての小分け業者>

生活協同組合連合会アイチョイス

株式会社ニューふぁーむ21(事業所移転による再申請)

大協青果株式会社

<有機加工食品についての小分け業者>

有限会社類農園(三重農場)

2) 廃止事業者：3件

<有機農産物についての生産行程管理者>

橋本浩一(自己都合)

<有機加工食品についての生産行程管理者>

株式会社菊太屋キッチン(自己都合)

<有機農産物についての小分け業者>

株式会社ニューふぁーむ21(事業所移転による再申請)

3) 確認調査 全認証事業者の年次の調査を適宜実施

a. 年次確認調査……全認証事業者を年間通じて実地調査を実施

b. 臨時確認調査……有機ほ場の追加変更により実地調査を実施(3件)

*検査員：岡野正義、小山高人

4) 判定会：原則毎週1回実施

*判定員：山本和宏、石井康弘、岡野正義、小山高人

*判定委員：羽間瞳、堀池舞子

5) 格付実績(2017年4月1日～2018年3月31日)

<有機農産物> 生産行程管理者：661,495kg(前年度：757,922kg)

小分け業者：506,183kg(前年度：260,646kg)

<有機加工食品> 生産行程管理者：303,912kg(前年度：252,269kg)

6) 有機認証講習会：[受講：34名、聴講：7名]

- 1月23日・24日 於：愛農学園（併三重県委託事業）[受講：12名、聴講：1名]
- 2月20日・21日 於：愛知県北名古屋市（出張講習）[受講：4名、聴講：4名]
- 3月27日・28日 於：奈良県生駒郡斑鳩町（出張講習）[受講：3名、聴講：1名]
- 5月29日・30日 於：愛知県一宮市（出張講習）[受講：6名]
- 11月6日・7日 於：愛農学園（併三重県委託事業）[受講：9名、聴講：1名]

7) 認証業務者研修 2018年8月20日

参加者：山本和宏、石井康弘、岡野正義、小山高人、羽間瞳、堀池舞子

内容：a) 座学

- ・事業所調査での不適合指摘とその是正措置についてほか
- ・確認テストの復習

b) 羽間農園の視察

- ・無肥料栽培のは場見学

c) ニシキ醤油の視察

- ・醤油製造についての座学と工場内見学

8) 有機 JAS 認証制度初級セミナー（三重県からの委託事業）

- ・2018年8月6日（月曜日）
- ・場所：三重県農業大学校（松阪市嬉野）
- ・参加者：39名

9) 内部監査

- ・2018年10月25日
- ・場所：愛農会事務所
- ・内部監査員：大橋弘保（自然農法研究開発センター）

10) 見直し会議

- ・2018年6月19日、12月3日
- ・場所：愛農会事務所
- ・出席者：山本和宏、石井康弘、岡野正義

<外部>

- （独）農林水産消費安全技術センターによる事業所調査
1月18日～19日 不適合事項：1件
- 有機 JAS 登録認証機関協議会による公平性委員会
4月26日 神戸市教育会館 [神戸市]（岡野出席）
- 有機 JAS 登録認証機関協議会 年次総会
4月27日 神戸市教育会館 [神戸市]（岡野出席）
- 2018年度 有機食品等登録認証機関連絡会議
4月27日 FAMIC 神戸センター [神戸市]（岡野出席）

◆ 図書販売と施設設備の運営等(収益事業)

本会の事業推進に資するための農業関連図書の販売と本会編集発行の書籍販売、施設の運用等を行っている。

- 物品販売
昨年引き続き実施。
- 施設設備運用
昨年引き続き実施。

◆ 法人運営

【伊江怜美さん講演会】

日程：3月11日

会場：愛農学園

2018年の総会イベントとして、日本スローフード協会代表理事の伊江怜美さんを講師に迎え、スローフード運動についての講演を行った。